

関八州総鎮護

強運守護の神様

頼朝と政子のロマンに始まる縁結び

伊豆山神社の始まりは、その昔、相模国唐浜に流れ着いた神鏡を松葉仙人が伊豆山に祀り、走湯権現と伝承したといわれています。その後、蛭ヶ小島に流された源頼朝が、約20年にわたる流人生活の間、伊豆山走湯権現の別当密厳院の僧、阿闍梨覚淵に師事。走湯の神威と衆徒の勢力を頼みに、源氏再興の旗を揚げ、鎌倉幕府の開幕後も、伊豆山神社を関東の総鎮守として厚く信仰。

箱根権現と走湯権現をめぐる二所詣を行ったことでも有名です。また、頼朝とその妻、北条政子との結婚にまつわる逸話から、伊豆山神社は縁結びの神として知られるようになり、今日でも多くの参詣者が訪れています。



伊豆山神社



伊豆山神社公式サイト

あた み い ず さん 熱海伊豆山温泉



走り湯

万葉の昔から
こんこんと湧く

豊富な湯

日本三大古泉のひとつといわれる走り湯が
発見されたのは、1300年以上前の万葉時代まで
さかのぼります。

伊豆山温泉は、この走り湯を中心に発展してきました。
『伊豆国風土記』にも「尋常の出湯に非ず、一昼に
二度、山の岸の窟の中に火焰の隆に発りて出ず。
其温泉甚だ隣列し。沸湯を鈍らずに桶を以てし湯舟に
盛りて身を浸せば諸々の病悉く治す」と書かれています。
平安時代の末には、かたわらに役行者堂があり、
修験場であったために一般の人は近寄れませんでした。

やがて鎌倉時代の末頃に、広く入浴できるよう
になったと伝えられています。

ここの湯は「研ぎすまされた湯」といわれ、
無色透明に近く臭いもなく、入浴しやすい
温泉です。

70℃近い湯が毎分170L湧き出しています。



伊豆山観光旅館協同組合・伊豆山温泉観光協会

TEL: 0557-81-2631 FAX: 0557-81-2496

〒413-0011 熱海市田原本町 9-1 熱海第一ビル地下1階

E-mail: izusan@izusan.com



公式サイト



X



instagram